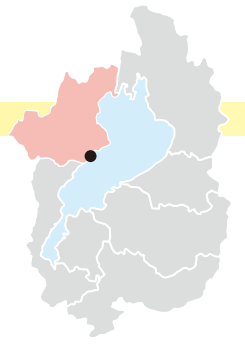


# 14 高島市民病院



所在地 高島市勝野1667  
 開設者 高島市長  
 開設年月日 平成17年1月1日  
 病院長 武田 佳久

<b>病床数</b> <b>210床</b>	<b>外来患者数</b> <b>347人</b> <small>(1日平均)</small>	<b>入院患者数</b> <b>160人</b> <small>(1日平均)</small>
<b>医師数</b> <b>30人</b> <small>男性27人 女性3人</small>	<b>指導医数</b> <b>19人</b>	<b>臨床研修医数</b> <b>4人</b> <small>男性3人 女性1人</small>

## 基本19領域診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科
				リハビリテーション科
				総合診療

## 病院の アピールポイント

プログラム責任者 高橋 有和

当院の歴史は昭和25年に開設された診療所から始まっており、市民には大変身近な存在と認識されています。

5万人に満たない人口ですが、高島市内で発生した救急搬送症例の90%以上が当院に搬送されます。高島市の高齢化率は約37%と県内随一の高齢化地域です。高齢患者さんはcommon diseaseの合併も多く、幅広い疾患知識が必要となってきます。また、高齢者は生体防御力が低下しており重症化しやすい状態にあります。そのため、若年者と比べて、疾患治療の際にはより厳密な全身管理を要します。慢性期疾患のみならず、急性期治療に関しても学ぶことができます。

高度医療機関での治療を終えた患者さんを受け入れ、当院で診療を継続することもあります。退院に向けて必要な場合には、自宅環境の整備や地域の医療福祉サービスの導入を行います。急性期以降の経過も経験することで、患者さんの全人的な理解がより深まります。

当院は210床と臨床研修病院としては最小規模の施設です。医療スタッフや事務職員とも大変近い関係にあり、病院全体で臨床研修を応援しています。

この様な特徴のある環境が、医師のスタート地点として有意義であると確信しています。



研修医 顔 律誠

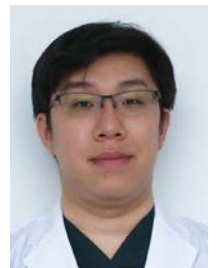
高島市民病院は、病床数210床と研修指定病院としては小規模ではありませんが、湖西地域で唯一の総合病院として、急性期医療から地域医療まで幅広く担っています。common diseaseに限らず、多種多様な症例を経験することができ、救急医療のfirst touchから関わらせていただける点が大きな魅力です。また、その後の急性期治療を経て、退院・転院に至るまで、多職種と連携しながら一貫して患者さんに関わる事が可能です。

さらに、手術や内視鏡、PICCなどの各種手技についても、上級医の先生方の丁寧なご指導のもとで積極的に取り組むことができ、実践を通して確かなスキルを身につけられる環境が整っています。

高島市民病院での研修の大きな特徴は、その「小回りの利く」規模感にあると感じています。セミナーやカンファレンスの数では大規模病院に及ばない部分もありますが、医局内の雰囲気は非常に風通しが良く、研修医の人数が少ないからこそ、一人ひとりの希望やペースに寄り添った柔軟な研修が可能です。また、上級医の先生方のみならず、他職種のスタッフの方々も研修医の顔と名前を覚えてくださり、常に温かい配慮を感じながら日々の診療に臨むことができます。

病院全体が一体となって地域と深く関わっているため、患者さん一人ひとりに対して包括的な医療を提供するとはどういうことかを、現場で実感しながら学べる貴重な場だと思います。

高島市民病院での研修に興味を持たれた方は、ぜひ一度見学にお越しください。実際の雰囲気を肌で感じていただければと思います。



**病**める人に寄り添う心と向上心を  
持った熱意ある研修医を求めます

**将**来のキャリア形成の土台となる  
幅広い診療能力の習得ができます

### 研修プログラムの目的、特徴

- 【内科】全人的医療の概念のもと、内科医師として内科関連疾患の診断・治療に関する基礎知識・技能・態度を修得します。
- 【救急診療】全ての臨床医に求められる救急患者の初期治療に関する基本的な知識・技能・態度を修得します。
- 【外科、麻酔】医の倫理に則し、外科疾患に対する基礎的な知識と診断能力・技能・態度を修得します。
- 【小児科】地域の中核病院としての診療に関わる中で、小児科診療全般に通ずる基本的知識・技能・態度を修得します。患儿やご家族の気持ちを理解し配慮しながら診療にあたる態度を身につけます。自主的かつ積極的に学ぶ姿勢と、常に自らを見直す姿勢を身につけます。

- 【産婦人科】女性特有の疾患による救急医療、プライマリ・ケアを修得します。また、妊産褥婦ならびに新生児の医療に必要な基本的知識を修得します。
- 【精神科、神経科】精神疾患を生物学的視点、心理学的視点および社会的視点から総合的にとらえることのできる医師になることを目標として、基本的な精神疾患の診断、治療および予防に必要な技術と知識を修得します。
- 【地域医療】へき地診療を経験することで地域のニーズに合った地域診療、特にプライマリ・ケア、老人福祉医療を理解します。

### 研修スケジュール例

1 年目	32週			4週	4週	12週
	内科			小児科	外科	救急
※ローテーションはこのとおりではありません。						
2 年目	4週	4週	4週	40週		
	地域医療	精神科	産婦人科	選択研修 ※ (内科、外科、麻酔科、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、精神科、泌尿器科、総合診療科から選択)		
※選択研修中に到達目標に達していない項目について随時実施する。						

### 研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、大津赤十字病院、医療法人藤樹会滋賀里病院、医療法人明和会琵琶湖病院、高島市民病院朽木診療所、高島市民病院平良出張診療所、高島市民病院針畑診療所、介護老人保健施設陽光の里、高島市訪問看護ステーション

### 募集要項

- 【応募資格】 令和9年3月に大学医学部または医科大学を卒業見込の者で医師免許取得見込の者
- 【募集人数】 2人
- 【選考方法】 面接
- 【処遇】 会計年度任用職員（1年毎の更新）  
1年次660,000円/月、2年次790,000円/月（年収ベースで計算し月額に換算）  
（社会保険）共済組合・厚生年金保険・労災保険・雇用保険加入  
（休暇）有給休暇10日、夏期休暇5日、年末年始  
（宿舎）世帯用アパートあり

#### 育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和（要相談）
- ・宿直の免除、緩和（要相談）
- ・日直の免除、緩和（要相談）
- など

### 応募連絡先

#### 高島市民病院

- 【所在地】 高島市勝野1667  
● J R 近江高島駅 徒歩1分  
＊ 琵琶湖西縦貫 国道161号線を北進
- 【担当部署】 病院総務課 臨床研修担当 衣川
- 【電話】 0740-36-8138
- 【FAX】 0740-36-8058
- 【E-mail】 takashima-hp@city.takashima.lg.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病院赤十字
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 公智甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 滋賀医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民 高島市民病院